



2024年6月27日

各位

会社名 株式会社サイフューズ
代表者名 代表取締役 秋枝 静香
(コード番号: 4892 東証グロース)
問合せ先 取締役 CFO 経営管理部長 三條 真弘
<https://www.cyfusebio.com/contact>

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金の採択に関するお知らせ

当社は、この度、当社の再生医療等製品の商業化へ向けた新技術開発が、全国中小企業団体中央会の公募事業「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」において、「バイオ3Dプリンタ用資材製造・保守レポート管理システムの構築」として事業採択されましたことをお知らせいたします。

記

1. 概要

当社は、成長拡大市場である再生・細胞医療分野において、細胞のみで様々な立体造形を可能とする独自のバイオ3Dプリンティング技術を活用し、革新的な再生医療等製品を新たな治療法の選択肢として実用化するための開発を進めております。

現在、当社のバイオ3Dプリンタを用いた再生医療等製品の開発は、患者さまへの移植を伴う臨床開発の段階まで進んでおり、直近では、世界で初めてとなる治験に成功するなど、当社では、成長拡大市場である本分野の事業基盤（サプライチェーン）の整備・確立へ向けた取り組みを進めております。

詳細は「[三次元神経導管の開発成果に関する三者プレスリリース](#)」からご覧いただけます。

本事業は、このような再生医療等製品の実用化へ向け、バイオ3Dプリンタの専用工程資材製造時や装置の定期点検時において、高機能な各種測定器を活用した新たな検査・調整方法とその取得データを管理するデータベースシステムを構築し、検査・調整作業の半自動化による効率化および高精度測定による品質向上を目的として行うものであります。

本事業により構築される新システムによって、専用工程資材の品質管理の向上及び生産能力の増強が可能となり、将来の再生医療等製品の生産性向上及び製造コスト削減に資することが期待されます。

また、本事業の成果は、再生医療等製品そのものの品質向上にも繋がることから、当社では、今後実施する臨床試験等における本技術の投入も視野に入れつつ、今後も各パートナー企業との連携のもと、革新的な再生医療等製品としての実用化に向けた技術開発を進めてまいります。

2. 業績に与える影響

本件による当社業績への影響については、補助事業の終了後の確定検査により最終的な補助金の金額（上限1,500万円）が確定したのち、2025年12月期決算（2025年1月1日から2025年12月31日）において、反映する予定です。

以上